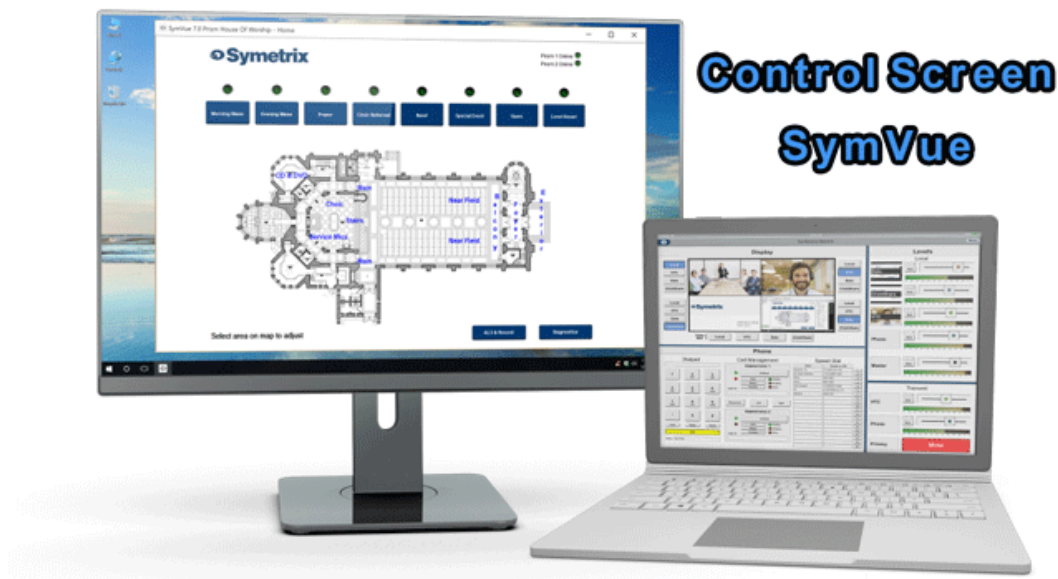




この TechTip では Symmetrix の Control Screen 機能と SymVue 機能について説明します。

Control Screen

Composer ソフトウェアには、配置したモジュールのパラメーターを任意に配置しデザインすることで、カスタムの画面を作成することができます。この機能を使用して必要なパラメーターを並べることで、全てのメーターを同時に監視したり、調整に必要なパラメーターへのアクセスを簡単にしたり、外部制御が正常に動作しているか、などを瞬時に行うことができます。

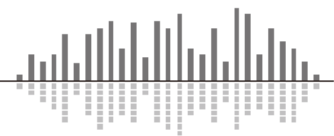
Control Screen 機能は主に調整者にとって大きなメリットをもたらします。

SymVue

SymVue 機能は Control Screen 機能を Composer から書き出して使用方法となります。Composer 内で作成された Control Screen を SymVue 形式(.svx)に書き出すと、パラメーターに Remote Control Number が割り振られ、Composer ソフトウェアを使用せずに必要なパラメーターにアクセスすることができます。

SymVue は Windows 用の専用のアプリケーションが用意され、Composer ソフトウェアをインストールする必要なく実行することができます。つまり、エンドユーザー用に専用の調整画面を提供することができます。(Composer アプリケーションをインストールすると同バージョンの SymVue アプリケーションも同時にインストールされます。)

また、Windows デバイスの他に Symmetrix 製の専用のタッチパネルデバイス T シリーズと、Control Server デバイスを使用すれば、ブラウザから作成した SymVue にアクセスすることもできます。



内容

Control Screen の作成方法..... 3

 パラメーターを Control Screen にコピーする 3

 Control Screen にコピーしたパラメーターをデザインする 4

 Control Screen のサイズや背景色を変更する 5

 Control Screen にテキストや画像を配置する 6

 Symbol 機能を使用して、スイッチに画像を表示する 7

 フェーダーを UP/DOWN ボタン表示に変更する 8

 複数の Control Screen 画面を作成する 10

 画面の切り替えと同時にプリセットを呼び出す 10

 Control Screen を表示する 11

Control Screen を書き出して SymVue として使用する 12



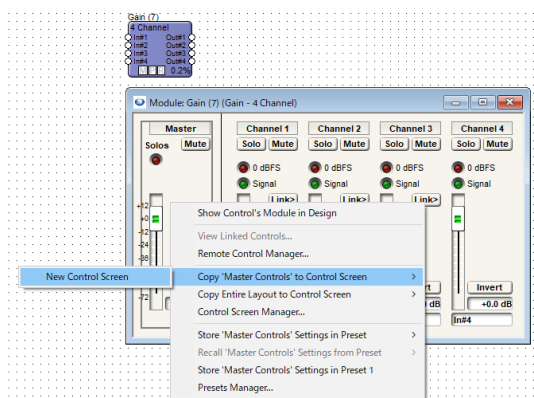
Control Screen の作成方法

この項目では Control Screen 画面の作成方法を説明します。

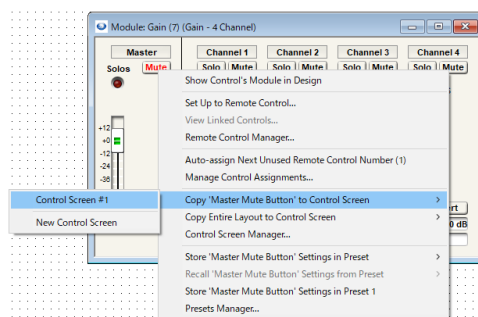
サイトファイルは完成している状態を想定します。

パラメーターを Control Screen にコピーする

まずはパラメーターを Control Screen にコピーしてみます。ここでは音量調整で使用する Gain モジュールを例にします。



- ① Gain モジュールを開き Control Screen にコピーするパラメーターを右クリックします。ここではマスターコントロールの全てを選択しました。右クリックの位置はフェーダーの右側あたりで、グレーで囲まれているのがわかると思います。Copy 'Master Controls' to Control Screen > New Control Screen を選択します。
- ② Control Screen が自動的に作成され、選択した Gain モジュールのマスターコントロール部分が Control Screen にコピーされました。
- ③ ミュートボタンのみを Control Screen にコピーする場合は、Mute の上で右クリックし、Control 'Master Mute Button' to Control Screen を選択します。



- ④ Copy Entire Layout to Control Screen を選択すると、選択したモジュール(この場合は Gain)の全てのパラメーターを Control Screen にコピーすることができます。



Control Screen にコピーしたパラメーターをデザインする

- ① 配置したパラメーターはグループ化されています。編集するにはグループを解除します。

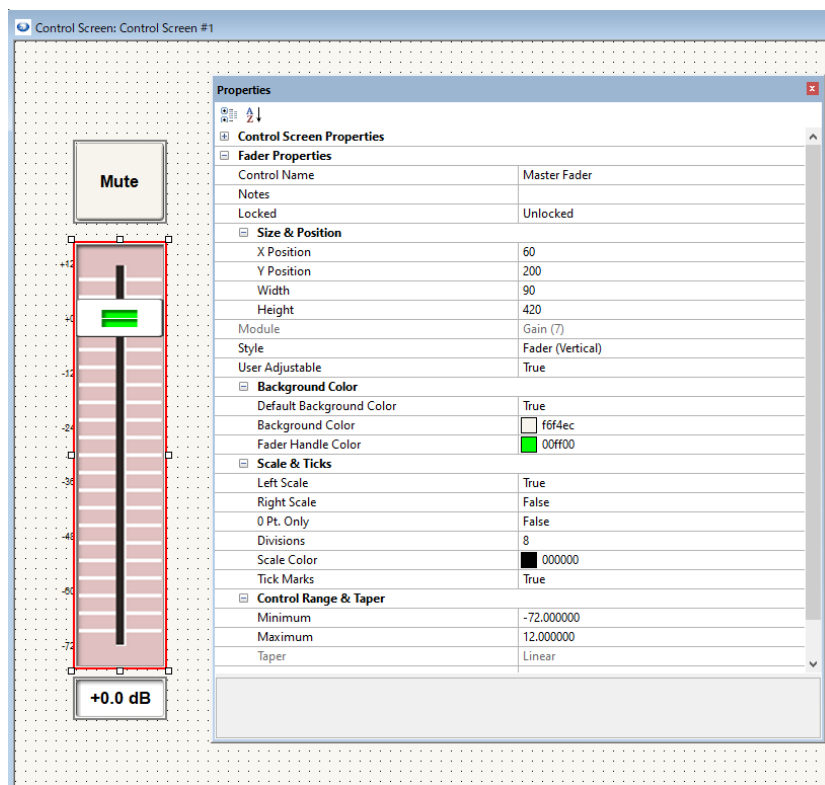
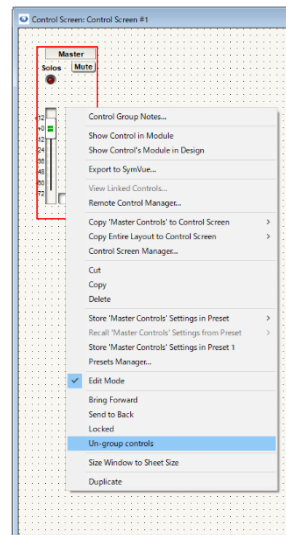
Control Screen 上に配置された Gain のマスターコントロールを右クリックし、Un-Group Controls を選択します。

- ② パラメーターはキーボードの矢印キーか、ドラッグすることで配置をデザインすることができます。

また、パラメーターを選択してから、キーボードの Shift + 矢印キーを押すとサイズを変更することができます。

- ③ 不必要なパラメーターは、選択しキーボードの Delete キーか、右クリックで選択し Delete を選択すると Control Screen 上から削除することができます。

- ④ パラメーターの詳細な設定は Properties ウィンドウから行います。Properties ウィンドウはパラメーターをダブルクリックするか、右クリックして上部にある“パラメーター名 Properties”を選択し表示します。

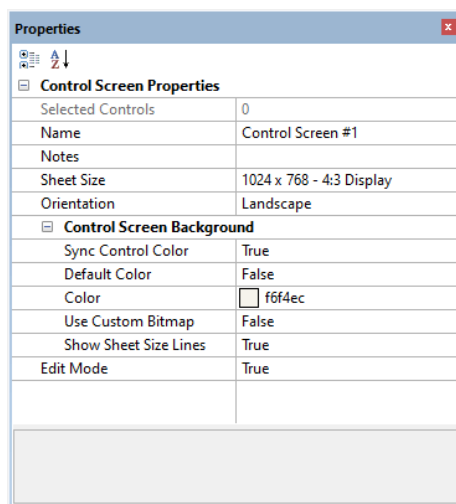




Control Screen のサイズや背景色を変更する

Control Screen 及び SymVue はウィンドウサイズが固定のため、使用するデバイスの解像度に合わせて予め解像度を指定して作成する必要があります。

また背景には画像を表示することもできます。



Control Screen の Properties ウィンドウを表示させます。Properties ウィンドウは Control Screen の背景を右クリックし、Control Screen Properties を選択します。

Control Screen Properties

Selected Controls	選択されているパラメーターの数を表示します。
Name	Control Screenの名前を表示します。変更することも可能です。
Note	メモを入力することができます。
Sheet Size	Control Screenの解像度を指定します。
Orientation	Control Screenの向きをLandscape(横) / Portrait(縦)から指定します。
+ Control Screen Background	
Sync Control Color	背景色にパラメーターの色を合わせます。
Default Color	Trueにするとデフォルトの色に戻します。
Color	背景色を指定します。
User Custom Bitmap	背景に画像データを使用するか決定します。
Bitmap File	背景の画像データで指定します。
Bitmap Mode	背景の画像データの配置方法をStretch / Center / Tileから指定します。
Show Sheet Size Lines	Control Screenのサイズを点線で表示します。
Edit Mode	Edit Modeを切り替えます。

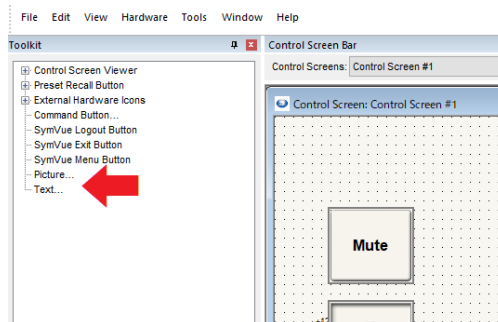
※T-5 を使用する場合は、Sheet Size を 800 x 480 に設定してください。

※T-10 を使用する場合は、Sheet Size を 1920x1200 に設定してください。



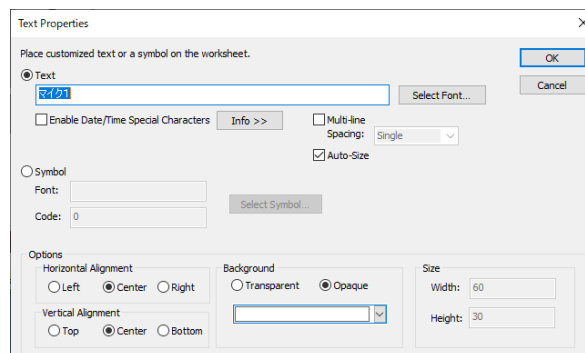
Control Screen にテキストや画像を配置する

- ① Control Screen 画面では Tool kit 内が Control Screen 用に変化します。
- ② 画像を配置するには Picture をドラッグして配置します。テキストを配置するには Text をドラッグします。



- ③ Picture を配置すると、エクスプローラーが表示され、配置画像ファイルを選択することができます。画像データは一般的な bmp、jpg、png などが使用できます。また、画像データはサイトファイル内に格納されます。
※Composer 上で画像の大きさは変更できません。予めご用意ください。

- ④ Text を配置すると Text Properties ウィンドウが表示されます。



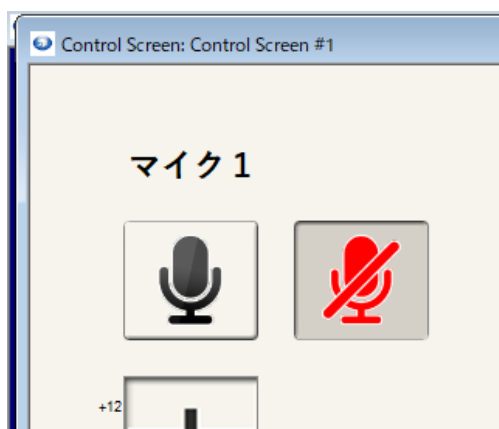
- Text** テキストボックスに表示させたいテキストを入力します。
- Symbol** シンボルを配置します。
- Select Font** フォントとフォントサイズを設定します。
- Auto-Size** チェックを外すとテキストボックスのサイズを手動で入力できます。
- Background** テキストボックスの背景色を選択します。Transparent は透明、Opaque は塗りつぶしでドロップダウンから色を選択します。

※**Enable Date/Time Special Characters** 機能を使用すると、特殊なコマンドを使用して実際の日時を表示することができます。Info>>ボタンを押すとコマンドの一覧が確認できます。

例 “%Y/%m/%d %X” と入力すると、2021/01/28 12:00:00 と表示されます。



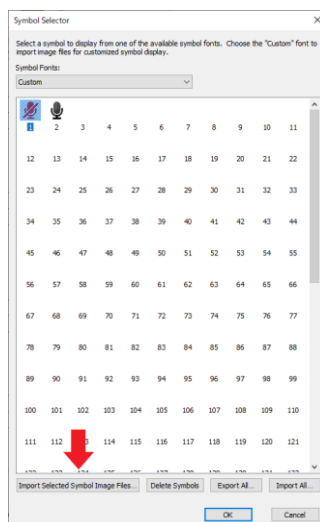
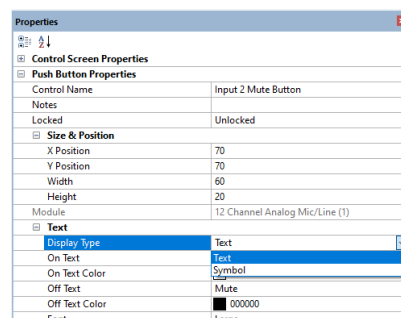
Symbol 機能を使用して、スイッチに画像を表示する



Symbol 機能を使用すると、スイッチなどに任意の画像を割り当てることができます。ON/OFF の画像を作成して配置することで、よりグラフィカルな画面を作成することができます。

ここではミュートボタンにシンボル画像を割り当てる手順を説明します。

- ① Control Screen 画面に配置したミュートボタンの Properties ウィンドウを表示します。
- ② Push Button Properties > Text > Display Type を Text から Symbol に変更します。
- ③ On Symbol と Off Symbol で、それぞれ ON 時と OFF 時の表示画像を選択することができます。
- ④ Edit を選択すると Symbol Selector ウィンドウが表示され、左下の Import Selected Symbol Image Files を押すと、Symbol Selector に画像を登録することができます。

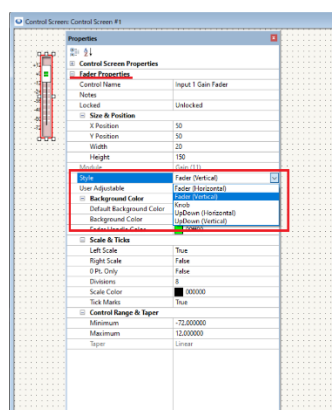




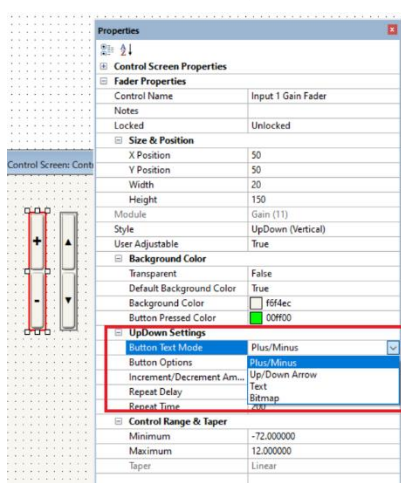
フェーダーを UP/DOWN ボタン表示に変更する



Control Screen/SymVue 上ではフェーダーを、UP/DOWN ボタンに変更することができます。また UP/DOWN に画像を割り当てることで、よりグラフィカルな画面を作成することができます。



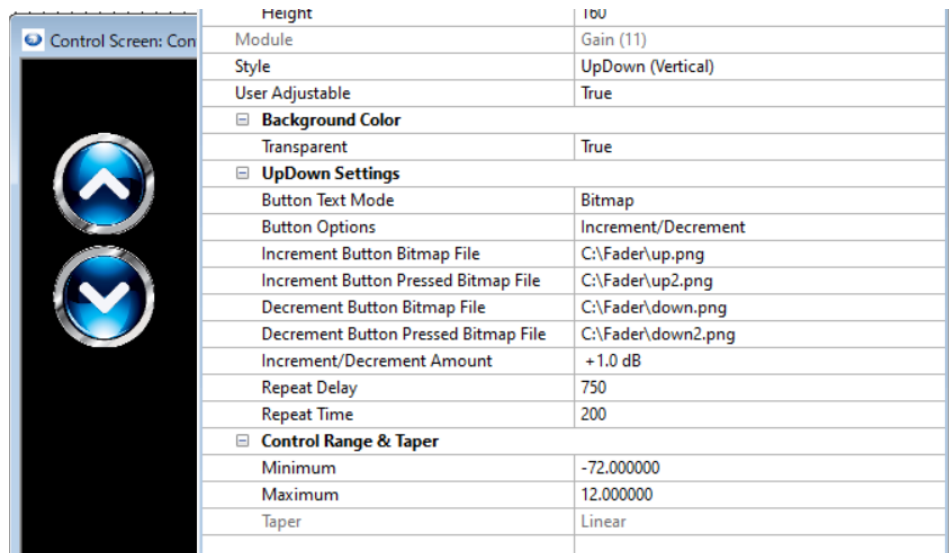
- ① Control Screen 画面に配置したフェーダーの Properties ウィンドウを表示します。
- ② Fader Properties > Style を Fader(Vertical)から UpDown に変更します。
(Horizontal は横並び、Vertical は縦並びです)



- ③ +/-表示を変更するには、Fader Properties > UpDown Settings > Button Test Mode を変更します。
画像を配置するには Bitmap を選択します。



- ④ Bitmap を選択すると画像ファイルを選択する項目が表示されるので、画像ファイルを指定します。UP と DOWN にそれぞれ ON/OFF を指定することができます。画像ファイルはサイトファイル内に格納されます。



Background Color

Transparent	ボタンの背景色を透明にします。
Default Background Color	ボタンの背景色をデフォルトカラーに戻します。
Background Color	ボタンの背景色を設定します。
Button Pressed Color	ボタンが押された時の背景色を設定します。

UpDown Settings

Button Text Mode	ボタン上の表示を選択します。
Button Options	ボタンの表示を Increment(UP)のみ、Decrement(DOWN)のみに変更します。 この設定はUP/DOWNを離れた場所に配置する場合に便利です。
Increment Button Bitmap File	UPボタンOFF時の画像を指定します。
Increment Button Pressed Bitmap File	UPボタンON時の画像を指定します。
Decrement Button Bitmap File	DOWNボタンOFF時の画像を指定します。
Decrement Button Pressed Bitmap File	DOWNボタンON時の画像を指定します。
Increment/Decrement Amount	ボタンが一度押された時に変更する値を設定します。 デフォルトは3dBです。
Repeat Delay	長押し動作するまでの時間を指定します。単位はmSです。 デフォルトは750mSなので、長押しをしてから0.75秒後に長押し動作に入ります。
Repeat Time	長押し動作での繰り返し時間を指定します。単位はmSです。 デフォルトは200mSなので、長押し動作では0.2秒間隔で3dBずつ変更します。

Control Range & Taper

Minimum	配置したボタンで変更できる下限を設定します。
Maximum	配置したボタンで変更できる上限を設定します。
Taper	フェーダーのカーブが表示されます。

- ⑤ フェーダーの上限下限や変更量などは Properties ウィンドウから設定します。

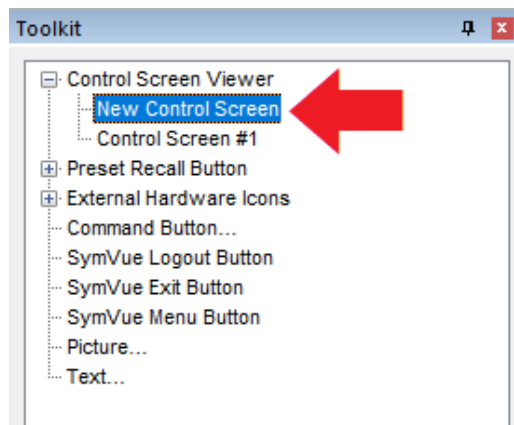
設定した値は配置されたオブジェクトにのみ設定されます。

※上限設定を行う際に UP/DOWN を別々に配置している時などは、両方を設定する必要があるのでご注意ください。



複数の Control Screen 画面を作成する

Control Screen は複数作成することができ、Control Screen 上に別の Control Screen にジャンプするボタンを配置することができます。これは SymVue 形式に書き出した時に特に役立ちます。



ジャンプボタンを配置するには、Toolkit の Control Screen Viewer を配置します。ここには作成した Control Screen が表示され、New Control Screen を配置すると、新しい Control Screen を作成し、その画面へのジャンプボタンを作成します。

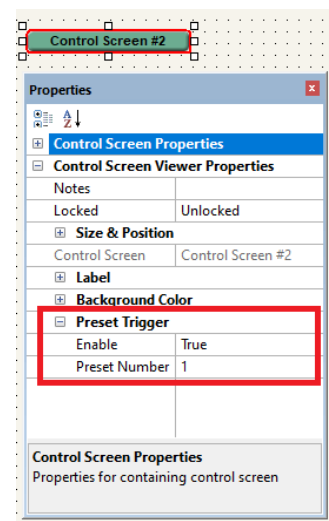
画面の切り替えと同時にプリセットを呼び出す

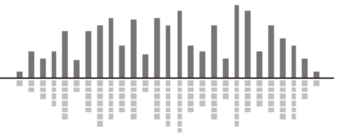
上記の Control Screen ジャンプを行うと同時にプリセットを呼び出すことができます。

この機能を使用すると、SymVue 使用時に運用パターンを選択すると同時に画面を切り替え、DSP 内部のプリセットも呼び出すことができます。

設定を行うには Control Screen ジャンプボタンの Properties ウィンドウの Preset Trigger の項目を設定します。

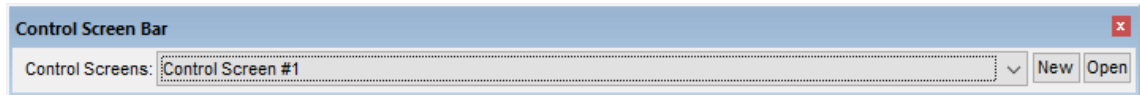
Enable を True にし、Preset Number に呼び出したいプリセット番号を入力します。



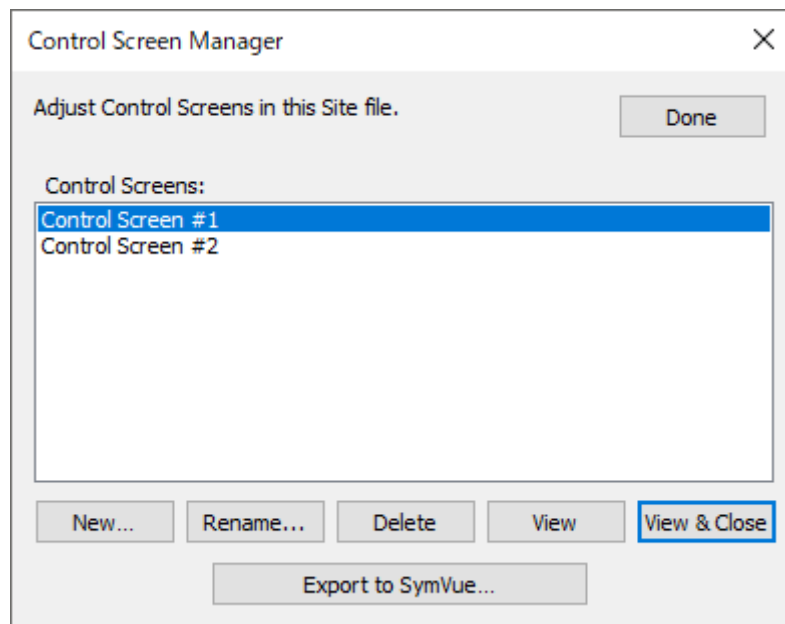


Control Screen を表示する

- ① Control Screen ウィンドウを表示するには、View メニューから Control Screen Bar を使用します。



- ② Tools メニューから Control Screen Manager を選択します。



任意の Control Screen を選択し、View もしくは View&Close を押すと、選択した Control Screen が開きます。

この画面からは Control Screen の削除を行うこともできます。



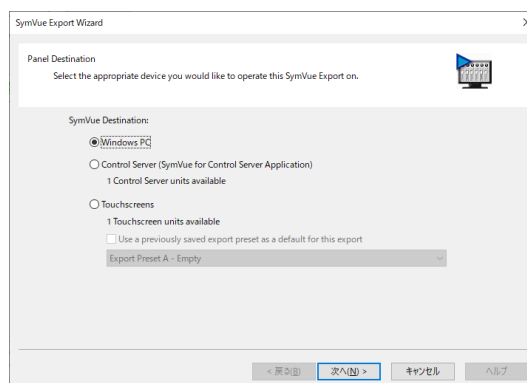
Control Screen を書き出して SymVue として使用する

作成した Control Screen は書き出すことで、SymVue として使用することができます。
この項目では Windows に書き出す方法を紹介します。

書き出しの途中で Preview ボタンを押せばいつでも書き出したデザインを確認することができます。

- ① 作成した Control Screen を書き出すには、File > Export > Export to SymVue に進みます。SymVue Export Wizard ウィンドウが表示されます。

② Panel Destination



まずは書き出し先を下記の3つから選択します。

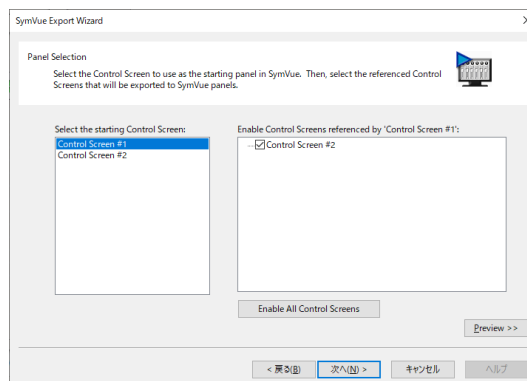
Windows PC : Windows で SymVue を使用する場合は.svx ファイルを作成します。

Control Server : Control Server に SymVue ファイルをアップロードします。

Touchscreens : T シリーズタッチパネルにファイルを書き込みます。

※Control Server 及び Touchscreens は SiteView 上に Control Server 及び T シリーズが配置されていないと選択できません。

③ Panel Selection



左側の Select the starting Control Screens で SymVue 実行時に表示される最初の Control Screen 画面を選択することができます。

右側には選択した画面からジャンプできる画面が表示されます。チェックを外すと、その Control Screen へのジャンプボタンは削除されます。



④ Panel Security

このページではセキュリティの設定をすることができます。

セキュリティ機能を使用すると、パスワードを設定することができ、SymVue のページにアクセス制限を設定することができます。

セキュリティ機能を使用する場合は **Enable Panel Security** チェックボックスをオンにします。

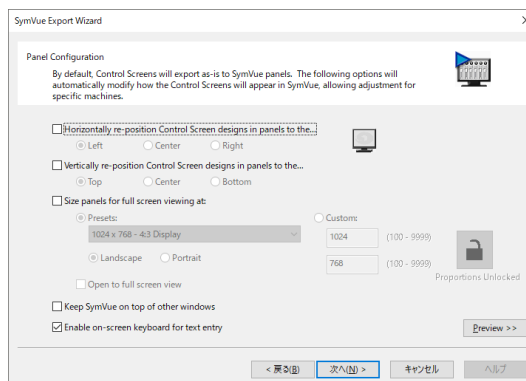
Select panels to apply security では含まれる Control Screen がツリー上に表示されます。横のチェックボックスを入れると、その画面にアクセスするときにパスワードを入力する必要があります。パスワードは 4 文字以上設定してください。

Display background image を設定すると、ログイン画面の背景を設定することができます。(Windows のみ)

Logout after inactivity period には、パスワードのタイムアウト時間を入力します。設定した時間に無操作時間が達するとログイン画面にジャンプします。(Windows のみ)



⑤ Panel Configuration(Windows のみ)



このページでは SymVue のウインドウサイズなどを設定することができます。

- **Horizontally re-position Control Screen designs in panels to the..**

Control Screen 上に配置されているパラメーターを選択した横方向に寄せることができます。

- **Vertically re-position Control Screen designs in panels to the**

Control Screen 上に配置されているパラメーターを選択した縦方向に寄せることができます。

- **Size panels for full screen viewing at:**

SymVue を開いた時のウインドウサイズを入力します。フルスクリーンで起動したい場合は **Open to full screen view** にチェックを入れます。

- **Keep SymVue on top of other windows**

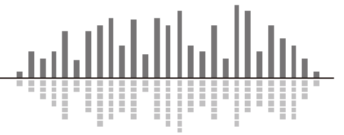
実行した SymVue ウィンドウを他アプリケーションのウィンドウより常に前に表示されます。

- **Enable on-screen keyboard for text entry**

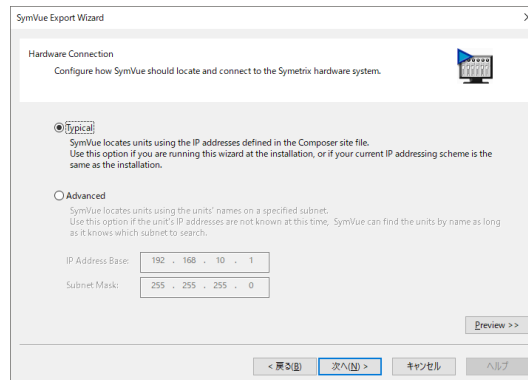
ソフトウェアキーボードの使用を許可します。ソフトウェアキーボードはタッチパネルで使用されるときにパスワードの入力や、フェーダーなどの値を入力する時に便利です。



※ソフトウェアキーボード



⑥ Hardware Connection



このページでは SymVue を実行する機器が SymetrixDSP をどのように発見するかを設定します。

- **Typical**

通常はこの設定を使用します。

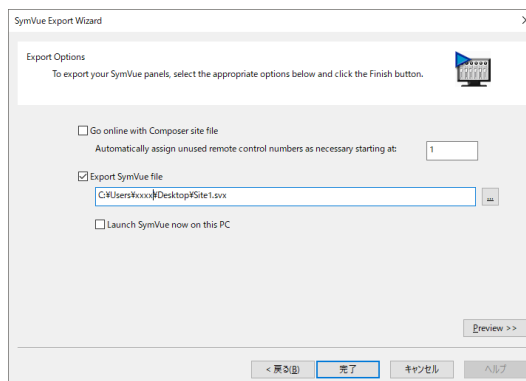
この設定では、SymVue を実行した時に Design View 上の IP アドレスを使用して SymetrixDSP と接続します。

- **Advanced**

SymVue を書き出すタイミングで SymetrixDSP の IP がわからない場合や、変更する予定がある場合に使用します。



⑦ Export Options



このページでは Remote Control Number と書き出し先の設定をすることができます。

- **Go online with Composer site file**

チェックを入れると、SymVue ファイルの書き出した後にサイトファイルを DSP へプッシュします。

- **Automatically assign unused remote control numbers as necessary starting at:**

この項目には使用されていない Remote Control Number が表示されます。

Control Screen を書き出し SymVue 形式にする場合、配置されているパラメーターは全て Remote Control Number を割り振る必要があります。SymVue Export Wizard は、Remote Control Number が割り振られていないパラメーターに、この項目に入力されている番号から連番で自動的に Remote control number を割り振ります。

※同じ Remote Control Number を持ったパラメーターはリンク動作します。

- **Export SymVue file**

書き出し先を指定します。

- **Launch SymVue on this PC**

書き出し後に書き出した SymVue を使用している PC で実行します。

完了を押すと書き出しが完了します。

※SymVue を書き出したタイミングで Remote Control Number を持っていないパラメーターは Remote Control Number が割り当てられます。SymVue を動作させるには書き出した後にサイトファイルを DSP にプッシュしてください。



この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは株式会社オーディオブレインズまでご連絡ください。お問合せ受付時間は、土日祝日、弊社休業日を除く 10:00～18:00 です。

株式会社オーディオブレインズ

〒216-0034

神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷 3-1

電話：044-888-6761

AUDIO  **BRAINS**

20210208